

## 2026 年度共通教育科目 FD 活動方針・活動計画

共通教育委員会委員長

南川 和充

### ●宗教科目（宗教教育委員会）

#### ▶ 宗教科目担当者懇談会

2025 年度は Zoom にて開催を実施した。2026 年度も宗教科目の質的向上を目指し、担当者間の情報・意見交換の場とするべく、例年通り宗教科目担当者懇談会を開催する予定である。

#### ▶ 「宗教論」受講生対象講演会におけるアンケートの実施

学長による講演会を各クォーターに 1 回ずつ、計 4 回開催する予定である。2025 年度は対面（満室の場合は別室へ同時中継）にて開催を実施したが、2026 年度も同様に対面での開催を実施する予定である。

各講演会後にアンケートを実施し、その内容を科目担当者および学長の間で共有し、宗教科目の質的向上のための資料とする。

2026 年度 開催予定日時

【Q1】 5 月 20 日（水）13:35～15:15

【Q2】 7 月 8 日（水）13:35～15:15

【Q3】 9 月 30 日（水）13:35～15:15

【Q4】 12 月 16 日（水）13:35～15:15

### ●体育科目、スポーツ科目（体育教育センター）

今年度も引き続き、学校保健安全法に基づいた出欠評価基準を運用する。学生および非常勤講師への周知を徹底し、制度の円滑な定着を図る。FD 活動においては、昨年度より進めている体育施設の「整理・整頓」を継続し、教育環境の整備を通じて授業の質を向上させる。また、合理的配慮や体育実技への特別な配慮を要する学生への対応として、オンライン活用の可能性を検討していく。さらに、非常勤講師の入れ替わりが頻繁であることを考慮し、「体育科目懇談会」を通じた専任教員との緊密な意見交換を強化することで、指導方針の統一と組織的な連携を推進していく予定である。

### ●情報倫理、情報科目（情報センター）

担当教員間において授業の実施に関する情報あるいは経験の共有を促進することを目的として年度末に FD 研究会を開催し、授業内容および授業の実施方法の改善に取り組む。

### ●「人間の尊厳」科目（人間の尊厳科目委員会）

本大学の教育モットーに直結する科目という視点を踏まえつつ、本科目の更なる充実を期して、担当者間での授業実践や疑問の共有、カリキュラムに関する情報交換等を行なうことなどを目的とする「FD 懇談会」を行う予定である。

●基盤・学際科目（基盤・学際科目委員会）

2026年度においても、『2027年度基盤・学際科目案内』を作成する。この科目案内の作成をとおして、各コーディネーターは基盤・学際科目についての理解を深めることができ、コーディネーターと授業担当教員およびコーディネーター同士の連携が促進されると期待される。

また、2024年度が開講初年度となった「データサイエンス入門」については、「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム（リテラシーレベル）」に係る自己点検・評価の一環として、2026年度も引き続き担当者懇談会を開催し、授業内容および授業の実施方法の改善・進化に取り組んでいく予定である。

●キャリア教育科目（キャリア支援委員会）

1. 科目担当者とキャリア支援課およびキャリア支援委員会の教職員が連携し、教育の質の向上のため必要に応じた情報交換を図るものとする。
2. 実習受入れ機関担当者とキャリア支援委員で行う就業実践研修意見交換会は、企業と教職員が直接交流する貴重な機会となっており、引き続き実施する。就職活動環境の変化や求められる人材像を把握するだけでなく、南山大学生への評価や本学キャリア教育へのフィードバックを得る機会として、活用する。
3. 2026年度より開講する社会から学ぶ実践研修について、研修終了後に参加学生の調査研究報告会を学内で実施し、教職員が参加することでサービス・ラーニングの現状を知る機会として、活用する。

●海外研修科目（国際センター）

2026年度も国際センターまたはグローバル戦略センターが企画するSD・FD研修会に、科目担当者が参加する予定である。科目担当者と国際センター教職員が情報交換、協議を行い、海外研修科目の充実と改善を図る。

●外国語科目（外国語教育センター）

外国語教育センターは、英語教育部門、初習外国語教育部門において独自にFD活動を行っている。これは、各部門で教員構成や授業の運営方針等が異なるからである。2025年度まで両部門とも活発にFD活動を行ってきており、2026年度も引き続き、活発なFD活動を継続していきたい。

以上